

平成21年度一般会計当初予算説明資料

6款 農林水産業費

1項 農業費

生産振興課(内線:7293)

6目 農作物対策費

(単位:千円)

事業名	本年度	前年度	比較	財源内訳				備考
				国庫支出金	起債	その他	一般財源	
鳥獣被害総合対策事業	54,105	55,565	△1,460				54,105	
トータルコスト	89,731千円 (前年度 91,408千円)							
従事する職員数	正職員:4.3人							
主な業務内容	鳥獣被害対策技術の普及、被害相談窓口業務、被害状況の取りまとめ、事業の周知、補助金交付事務、関係機関との連絡調整等							
事業内容の説明								
<p>1 事業の概要</p> <p>野生鳥獣による農作物等への被害を減少させるため、防護柵の設置や捕獲等の対策を支援するとともに、対策技術の普及や人材育成を行う。</p> <p>2 事業内容</p> <p style="text-align: right;">(単位:千円)</p>								
区分	事業内容	事業主体	事業費	予算額	補助率			
侵入を防ぐ対策	・侵入防止柵の設置 ・追い払い用具等	市町村 農協等	129,496	51,080	(市町村 主体の 場合) 1/2			
個体数を減らす対策	・捕獲用具 ・有害鳥獣の捕獲 ・捕獲班員の活動費 ・捕獲奨励金 (イノシシ、シカ、ヌートリア、アライグマ)					市町村		
周辺環境を改善する 対策	・緩衝帯の設置 ・引き寄せ果樹の除去等	市町村 農協等			1/3			
推進・支援費	・研修会、PR資料の作成等 ・ボランティア活動支援 ・イノシシの技術指導							
県推進支援対策	・「鳥獣・里山塾」による「イノシシ」 の養成 ・研修会等の開催 (対策マニュアルの普及) ・モデル地区づくり ・アライグマ探索犬の養成試験 ・竹林伐採・利用による被害防止 効果試験 ・労力支援・技術支援の体制づくり ・県連絡会議、地区協議会の開催 ・隣接県との鳥獣対策の連携等	県	3,025	3,025	—			
合計			132,521	54,105				